

平成 21 年 3 月期 第 3 四半期 財務・業績の概況（非連結）

平成 21 年 2 月 13 日

会社名 株式会社イオン銀行 URL [http:// www.aeonbank. co. jp/](http://www.aeonbank.co.jp/)
 代表者 代表取締役社長 片岡 正二 TEL (03)5606-2847
 問合せ先責任者 取締役兼執行役員財務部長 近持 淳 特定取引勘定設置の有無 無

（百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て）

1. 平成 21 年 3 月期第 3 四半期の業績（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（累計）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 3 四半期	2,615	(-)	△15,343	(-)	△15,423	(-)
20 年 3 月期第 3 四半期	83		△7,231		△7,237	

	1 株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1 株 当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21 年 3 月期第 3 四半期	△20,976	54	-	-
20 年 3 月期第 3 四半期	△29,048	58	-	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 3 月期第 3 四半期	294,128	20,599	7.0	20,599 58
20 年 3 月期	173,617	16,019	9.2	26,699 38

（参考）自己資本 21 年 3 月期第 3 四半期 20,599 百万円 20 年 3 月期 16,019 百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 3 月期	-	-	-	-	-
21 年 3 月期	-	-	-	-	-

3. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
 ② ①以外の変更 : 無

(3) 発行済株式数

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21 年 3 月期第 3 四半期 1,000,000 株 20 年 3 月期 600,000 株
 ② 期末自己株式数 21 年 3 月期第 3 四半期 - 株 20 年 3 月期 - 株
 ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 21 年 3 月期第 3 四半期 735,272 株 20 年 3 月期第 3 四半期 249,163 株

(4) 公認会計士又は監査法人による監査の有無 : 無

中間財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

リース取引に関する会計基準

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号平成19年3月30日）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用第16号同前）が平成20年4月1日以後開始する事業年度から適用されることとなったことに伴い、中間会計期間から同会計基準及び適用指針を適用しております。これによる影響はありません。

なお、リース取引開始日が平成20年4月1日前に開始する事業年度に属する所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

四半期財務諸表

1. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第 3 四半期累計期間末 (平成 20 年 12 月 31 日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成 20 年 3 月 31 日)
資産の部		
現金預け金	75,041	19,062
コールローン	99,000	132,200
有価証券	70,939	7,952
貸出金	29,814	419
その他資産	6,460	2,066
有形固定資産	7,067	5,205
無形固定資産	5,848	6,739
貸倒引当金	△41	△27
資産の部合計	294,128	173,617
負債の部		
預金	233,878	152,892
その他負債	39,352	4,418
賞与引当金	179	242
役員退職慰労引当金	28	12
その他の引当金	78	27
繰延税金負債	11	5
負債の部合計	273,529	157,597
純資産の部		
資本金	26,250	16,250
資本剰余金	23,750	13,750
利益剰余金	△29,411	△13,988
株主資本合計	20,588	16,011
その他有価証券評価差額金	11	8
評価・換算差額等合計	11	8
純資産の部合計	20,599	16,019
負債及び純資産の部合計	294,128	173,617

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 四半期損益計算書

（単位：百万円）

	当第3四半期累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）
経常収益	2,615
資金運用収益	925
（うち貸出金利息）	165
（うち有価証券利息配当金）	129
役務取引等収益	1,457
その他業務収益	210
その他経常収益	22
経常費用	17,959
資金調達費用	1,132
（うち預金利息）	1,132
役務取引等費用	506
営業経費	16,236
その他経常費用	83
経常損失	15,343
特別損失	55
固定資産処分損	55
税引前四半期純損失	15,399
法人税、住民税及び事業税	24
四半期純損失	15,423

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

4. 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

（単位：百万円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
前事業年度末残高	16,250	13,750	△13,988	16,011
当第3四半期会計期間末までの変動額(累計)				
新株の発行	10,000	10,000	—	20,000
四半期純損失(△)(累計)	—	—	△15,423	△15,423
当第3四半期会計期間末までの変動額(累計)合計	10,000	10,000	△15,423	4,576
当第3四半期会計期間末残高	26,250	23,750	△29,411	20,588

（注）平成20年9月30日に第三者割当による新株の発行を行っております。

【参考資料】

○四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)
経常収益	83
資金運用収益	44
(うち貸出金利息)	0
(うち有価証券利息配当金)	3
役務取引等収益	36
その他経常収益	2
経常費用	7,314
資金調達費用	100
(うち預金利息)	94
役務取引等費用	36
営業経費	7,083
その他経常費用	94
経常損失	7,231
税引前四半期純損失	7,231
法人税、住民税及び事業税	6
四半期純損失	7,237

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成 21 年 3 月期 第 3 四半期 財務・業績の概況 補足資料

当行の平成 21 年 3 月期 第 3 四半期 (平成 20 年 4 月 1 日から平成 20 年 12 月 31 日) における四半期情報について、お知らせします。

1. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

(単位：百万円)

	平成 20 年 12 月末(概算値)	平成 20 年 3 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—
危険債権	—	—
要管理債権	—	—
正常債権	29,883	419
合計	29,883	419

(注) 上記は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」に基づくものです。

2. 自己資本比率 (国内基準)

	平成 20 年 12 月末実績(概算値)	平成 20 年 3 月末実績
単体自己資本比率	35.67%	39.50%
単体Tier I 比率	35.60%	39.43%

3. 時価のある有価証券の評価差額

○評価差額

(単位：百万円)

	平成 20 年 12 月末				平成 20 年 3 月末			
	時価	評価差額		時価	評価差額		うち損	
		うち益	うち損		うち益	うち損		
満期保有目的の債券	17,982	89	89	—	—	—	—	
その他有価証券	53,047	23	28	5	7,952	13	14	
株式	—	—	—	—	—	—	—	
債券	53,047	23	28	5	7,952	13	14	
その他	—	—	—	—	—	—	—	

(注) 1. 四半期末の「評価差額」は、四半期末時点の取得価額 (償却原価法適用後) と時価との差額を計上しております。

2. なお、子会社・関連会社株式はありません。

4. デリバティブ取引

該当事項はありません。

以 上